

2022 年 6 月 12 日(24 週目) 主日礼拝

「自分の考えで信仰生活をしてはならない」(士師記 1:1-3, 21:25)

世界では様々な問題が深刻になっている。日本では、人口が減少して若者が減少している。主に少数の指導者から問題が来ている。そのような指導者の背景は、神様ではなく汚れた霊である。悪魔は、少数の権力者を利用して、人々を惑わしている。フリーメイソン、ニューエイジ、ユダヤ人は瞑想、マインドフルネスを通して力を得ている。教会・神様の子どもしか世を変えることは出来ない。指導者を生かすことが出来るのは、神様の力しかできない。

士師記の時代は、BC1400 年～1050 年である。獅子の時代には、自分の考え、罪(士 17:6, 21:25)→苦しみ・圧制→叫び→士師→平和→自分の考え、罪(350 年間)という循環を繰り返した。イスラエルの民たちは、自分の考え通りに歩んだが、罪に陥った。自分の考え通りに行くと偶像崇拜をして神様に従うことが出来ない。

1.サタンの国	2.神の国	3.霊的な力
▲自分の考え通りに歩むと、サタンの国になってしまう。サタンは、自分の考え通りに歩むようにさせる。 1)創世記 3 章 ・神様の子どもである人間が悪魔の奴隷になってしまった。 ・世は自分が主人になるように言うー自分が主人になるとうまくいかない 2)ヨハネ 8:44(あなたがたは、あなたがたの父である悪魔から出た者であって、あなたがたの父の欲望を成し遂げたいと願っているのです。悪魔は初めから人殺しであり、真理に立つてはいません。) ・サタンの支配の中に人々がいる。 ・悪霊の中の人々が国を作り上げた。 ・悪霊の支配の中の日本は、悪霊崇拜をするほど問題が起こる。 ○士師記 17:6(イスラエルには王がなく、めいめいが自分の目に正しいと見えることを行なっていた。) ○士師記 21:25(イスラエルには王がなくめいめいが自分の目に正しいと見えることを行なっていた。) ・サタンの支配の中で、自分の正しいと見えることを行っていた。 ・悪魔は少数の権力者を立てて、人々に偶像崇拜をさせて滅ぼす。 3)自分のために生きる ・創世記 6 章ー欲望中心 ・創世記 11 章ー成功中心	▲神様が私達を救って下さったのは、神の国をたてるため。 1)キリストが主人 ○士師記 1:1-2(ヨシュアの死後、イスラエル人は主に伺って言った。「だれが私たちのために最初に上って行って、カナン人と戦わなければならないでしょうか。」すると、主は仰せられた。「ユダが上って行かなければならない。見よ。わたしは、その地を彼の手に渡した。」) ・キリストが主人の信仰を持っていれば主に尋ねていく。 ・イスラエルの民達は、初期の頃、主の御心を聞いた。 ・神様の御心を中心に歩んだのでいつも勝利をした。 ○ガラ 2:20(私はキリストとともに十字架につけられました。もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。) ・キリストが主人となるように。 ○士師記 6:36-38 ・主に聞いていった→主の目的の通りになされていった。 2)主の御言葉ー使徒 2:42(そして、彼らは使徒たちの教えを堅く守り、交わりをし、パンを裂き、祈りをしていた。) ・講壇のメッセージを掴んで歩むことが出来るように。 ・自分の考え通りに生きてはならない。 ・教会で与えられる御言葉を掴む時に生かされていく。 ○詩篇 1:1-2(幸まことに、その人は主のおしえを喜びとし、昼も夜もおしえを口ずさむ。) ○詩篇 119:104-105(なただのみことばは、私の足のともしび、私の道の光です。) 3)聖霊ーヨハネ 14:26 ・聖霊の導きを歩む人は、教会中心になっていく。 ・教会のために献身する人になれるように。 ○マタ 6:33(神の国とその義とをまず第一に求めなさい) ・神様は、教会を通して答えを与える。 ・大事なことをする時には、神様に聞いてみるように。	▲霊的な力を受けることが出来てこそ、キリストを主人としながら歩むことが出来る。福音の御言葉を聞くほど、霊的な力に満たされる。 1)御言葉ーローマ 10:17(信仰は聞く事から始まり、聞くことは、キリストについての御言葉によるのです。) ・福音の御言葉を聞くように。 ○イザヤ 40:8(草は枯れ、花はしぼむ。だが、私たちの神のことは永遠に立つ。) ○ヨハネ 1:1(初めに、ことばがあった。ことばは神とともにあった。ことばは神であった。) ・神様から出る御言葉によって人間は生かされるようになる。 ・霊的な力は、福音の御言葉を聞くことである。 ・創 3:15、マタイ 16:16、ヨハネ 19:30、ヘブル 2:14-15、ローマ 8:1-2、ヨハネ 5:24 - ーキリストが全ての問題を完了された。 - ー私達は他のものに頼る必要はなく、ただキリストだけに頼る。 - ー福音の御言葉を聞く内に力が出るようになる。 - ー私達は、礼拝と祈りをするように。 2)祈り ○マルコ 9:29(イエスは言われた。「この種のものは、祈りによらなければ、何によっても追い出せるものではありません。」) ・礼拝と祈りをするのが力である。 ○マルコ 11:17(『わたしの家は、すべての民の祈りの家と呼ばれる。』と書いてあるではありませんか。) ・教会は、礼拝・祈りをするところである ○マルコ 11:24(祈って求めるものは何でも、すでに受けたと信じなさい。そうすれば、そのとおりになります。) ・人々が全て救われるように信じて祈る。 ・祈りをする事が出来れば答えられる。 3)伝道ーマタイ 24:14(この御国の福音は全世界に宣べ伝えられて、すべての国民にあかしされ、それから、終わりの日が来ます。) ・士師は、神様がたてた指導者である。 ・今の士師は、キリストが主人になる 70 人弟子である。 ・私達が 70 人弟子となり、霊的な力を持って人々を生かすように。

現場地教会(2022年6月12日～2022年6月18日)

【賛美】「イエスわが王よ」

1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ

私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ

2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ

われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「自分の考えで信仰生活をしてはならない」(士師記 1:1-3, 21:25)

【讚美】 340 主と主のことばに

【祈り】

①教会の祈りの課題

※御国イザヤ牧師に聖霊充滿と5つの力が与えられるように。

②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。

③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

御座の祝福を味わう (3・9・3 契約の祈り)	【吐いて】主は生ける神の御子キリストです。 【吸って】いま神の御霊で満たしてください。 【吐いて】御言葉の力が臨まれますように。 【吸って】キリストの御霊で満たしてください。 【吐いて】3つの呪いを解決する力が臨まれますように。 【吸って】助け主聖霊様で満たしてください。 【吐いて】聖霊様の力が臨まれますように。 【吸って】3つの超越の力で満たしてください。 【吐いて】御座の祝福・時空間を超える 237 の光の力が臨まれますように。 【吸って】3つのいのちで満たしてください。 【吐いて】神の形・いのちの息・エデンの園の祝福が臨まれますように。 【吸って】3つの空前絶後の祝福で満たしてください。 【吐いて】空前絶後の私・教会・タラントが回復されますように。 【吸って】3つの時代の祝福で満たしてください。 【吐いて】牧師・重職者・レムナントの時代を味わう祝福をください。
契約の祈り (主日礼拝)	
お知らせ	1、世界レムナント大会 8月3日～5日 リーダー修練会 7月27日～28日 2、文部科学省から日本語教育機関申請の認可が下りました。 10月の日本語学校の開校に向けてお祈りをお願いします。
福音宣教教会 主管牧師：御国イザヤ 名古屋市中区栄5丁目23-8／tel:052-238-6003 主日(日曜)1部礼拝 7:00 ／ 2部礼拝 10:00 ／ 3部礼拝 12:00	